

温室効果ガス排出量のとりまとめについて

本県における2021（令和3年）年度の温室効果ガス排出量（速報値）を、以下のとおりとりまとめましたので、お知らせします。

1 県内排出量の部門別増減状況

2021年度排出量は、60,623千t-CO₂で、兵庫県地球温暖化対策推進計画の基準年度（2013年度）比▲19.4%（前年度比2.1%）となりました。（2030年度目標：▲48%）

[各年度の電力排出係数³⁾による算定]

(単位：千t-CO₂)

部 門	2013(H25) 年度 排出量	2020(R2)年度(確定値)			2021(R3)年度(速報値) ^{※1}				
		排出量	【構成比】 (%)	13年度比 ^{※2} (%)	排出量	【構成比】 (%)	13年度比 ^{※2} (%)	前年度比 ^{※3} (%)	
エネルギー起源 二酸化炭素	産業 ^{※4}	47,952	38,912	【65.5】	▲ 18.9	40,502	【66.8】	▲ 15.5	4.1
	業務	6,815	4,395	【7.4】	▲ 35.5	4,256	【7.0】	▲ 37.6	▲3.2
	家庭	8,364	5,919	【10.0】	▲ 29.2	5,745	【9.5】	▲ 31.3	▲2.9
	運輸	8,128	6,496	【10.9】	▲ 20.1	6,494	【10.7】	▲ 20.1	0.0
その他 ^{※5}	3,923	3,680	【6.2】	▲ 6.2	3,626	【6.0】	▲ 7.6	▲ 1.5	
排出量 ^{※6}	75,182	59,402	【100】	▲ 21.0	60,623	【100】	▲ 19.4	2.1	

※1 国、県等の統計データの確定を受け、値を変更することがある。

※2 13年度比(%) = (当該年度排出量 - 2013年度排出量) / 2013年度排出量 × 100(%)

※3 前年度比(%) = (当該年度排出量 - 前年度排出量) / 前年度排出量 × 100(%)

※4 エネルギー転換部門を含む。

※5 非エネルギー起源二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、代替フロン等

※6 四捨五入の関係で一致しない。

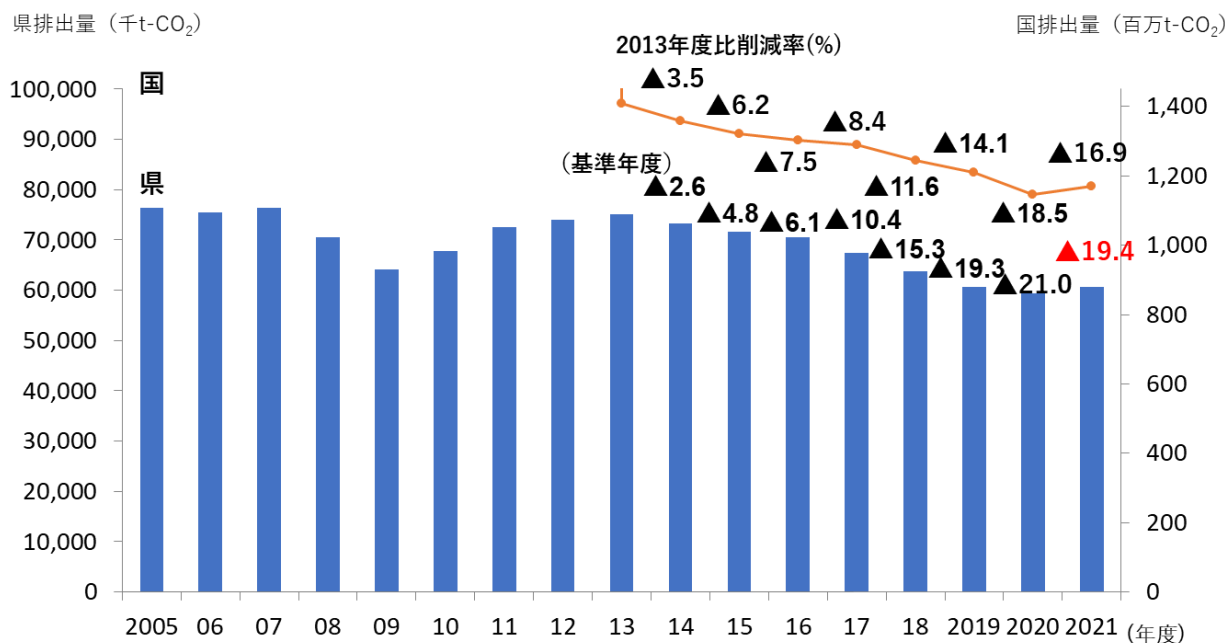
注) 電力排出係数(関西電力(株)公表値)は、2013年度：0.516、2020年度：0.350、2021年度：0.309(kg-CO₂/kWh)

< 部門毎の増減理由（令和3年度） >

- ・産業部門：生産プロセスの改善等により省エネの取組が進んでいるものの、新型コロナウイルス感染症からの経済活動再開の影響により、製造業における生産量が増加したこと等により、前年度比4.1%
- ・業務部門：厳冬による冬期のエネルギー消費量が増加したが、照明設備のLED化や空調設備等の高効率設備の導入が進んでおり、また電力排出係数が減少したことにより、前年度比▲3.2%
- ・家庭部門：省エネ設備の設置など省エネの取組等が進んでおり、また電力排出係数が減少したことにより、前年度比▲2.9%
- ・運輸部門：貨物輸送量が増加したが、ハイブリッド車等の低燃費車が増加したことから、ガソリン消費量が減少し、前年度と同等
- ・その他：オゾン層破壊物質(フロン類)に代わり、地球温暖化係数の高い代替フロンHFCs(CO₂の12~14,800倍)を充填した冷凍空調機器等が依然として多く使用されていることから、当該機器等の使用時及び廃棄時のHFCs排出量が増加し、廃棄物部門の埋立量の減少等によるメタン、一酸化二窒素の減少により、前年度比▲1.5%

(裏面あり)

[県内排出量の推移と国排出量との比較]



2 「環境の保全と創造に関する条例」に基づく対象事業所の排出量

2021 (R3) 年度の条例対象^{※1} 403 事業所の排出量は 30,532 千 t-CO₂ で、2013 年度比▲19.3%となりました。また、2022 (R4) 年度の排出量(速報値)は、30,934 千 t-CO₂ (条例対象^{※1} 374 事業所)となりました。

※ 年間エネルギー使用量(原油換算) 1,500kL 以上の工場等
 又は、大気汚染防止法第2条第2項に規定するばい煙発生施設(ボイラー、ディーゼル機関等)を設置している工場等

(単位: 千t-CO₂)

部 門	2013(H25)年度		2021(R3)年度		2022(R4)年度(速報値)	
	事業所数	排出量 ^{※3} (県内排出量に占める割合%)	事業所数	排出量 ^{※4} (県内排出量に占める割合%)	事業所数	排出量 ^{※4}
産 業	630	34,503 (45.9%)	758	27,989 (46.2%)	758	28,044
業 務	384	1,821 (2.4%)	573	1,404 (2.3%)	542	1,547
その他 ^{※1}	49	1,523 (2.0%)	72	1,139 (1.9%)	74	1,343
合計 ^{※2}	1,063	37,847 (50.3%)	1,403	30,532 (50.4%)	1,374	30,934

※1 廃棄物部門等
 ※2 四捨五入の関係で一致しない
 ※3 関西電力(株)の当該年度排出係数により算出
 ※4 R3年度以降については、各事業所が契約している電力事業者の当該年度排出係数により算出

詳細はホームページ「ひょうごの環境」(<https://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp/jp/warming/>)をご覧ください。
 (「兵庫県 温暖化」で検索)